



自衛隊栃木地方協力本部

高等工科学校生徒説明で中学校訪問 ～自衛隊の仕事を活用してください～

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 松田 陸尉）は、9月16日（火）から10月10日（金）の間、大田原地域事務所管内すべての中学校32校を、各中学校校長及び学年主任の先生に理解を深めることを目的とし、所長及び担当する広報官で訪問した。

今回も、高等工科学校の説明のほか、本部長からの依頼文及び高等工科学校生徒の受験要項をお渡しし、今まで以上に防災講話や教育、職場体験学習等、自衛隊のスキルを各中学校に活用してもらえようPRした。

昨年度も各中学校訪問を行い、2校から防災教育や立志式での音楽隊演奏の依頼を受けた。また、職場体験学習については、今年度は20校約80名を受け入れる予定となっている。令和6年度に2名の高等工科学校の入校者がいる氏家中学校では、5月に生徒たちが学校訪問したこともあり、「2人が頑張っているので、成長した姿をまた見せに、学校に連れてきてください」という声も聞かれた。

大田原地域事務所は、「今後も学校訪問を実施し、自衛隊を知ってもらうとともに、自衛隊のスキルを活用してもらえよう」に広報を実施していくとしている。



学校訪問の様子

5月に氏家中学校訪問した生徒たち